

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 4 月 1 日

所在地 山梨県中央市山之神流通団地 3211-11  
企業名 山梨貨物自動車株式会社  
代表者 代表取締役 石澤啓一郎

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

山梨貨物自動車グループは、昭和 38 年 (1963 年) の創業以来、60 年、地元山梨県に根差し、物流業を通じて、地域のインフラを支える縁の下の力持ちとして、安心安全な地域社会の発展に貢献してきたと自負をしています。「小さな気配り、大きな安心」をモットーに、輸送業務のみならず、調達、保管、受注、ピッキング、流通加工、出荷、配送とトータルな物流を担っています。

今後も、「笑顔創造企業」として私たちは、「物流の変化を的確に捉え、安定・安全・安心の物流サービスを提供し続けます。物流はサービス業であり、商品の形はお客様のニーズです。品質と技術の高さでお客様の笑顔を創造して参ります。」を念頭に置いて地域社会の発展と「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献してまいります。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和 5 年 4 月 1 日	
✓環境 □社会 □経済	地球温暖化ガス (CO2) の削減 ・整備点検管理の見える化 ・ドライバー研修の実施	燃費の向上 現状: 5.4 km/ℓ ⇒5%up	現段階では、目標値に達してはいないが、今後は運転データの分析精度向上や個別指導の強化に取り組む	(進捗率) 2025 年平均燃費 4.7 km/ℓ △17%
□環境 ✓社会 ✓経済	健康経営やダイバーシティの推進 ・ハラスメント防止研修の実施 ・女性活躍推進	女性管理職登用 現状: 1 人 ⇒2030:3 人	現在 2 名 継続的な登用に向けて候補者の育成を強化中	(進捗率) 50%
□環境 ✓社会 □経済	地域の安心安全への貢献 ・交通事故や労災事故の撲滅	交通事故、労災事故ゼロ □へ	安全教育の実施率、ヒヤリハット報告、改善策実施を毎年数値化し、全社で共有	(進捗率) 66%

## 2030年の目指す姿

私たちは、運送会社の枠にとらわれない輸送のプロとしての自覚とスキルで、社会にとって無くてはならない存在となることをこれからも目指していきます。私たちはお客様への貢献を続けることが、私たちの使命であり、生きがい、喜びです。当社の提供する成果は、お客様や地域社会に利益をもたらすものでなければならないと考えています。それはお客様・地域社会とより良い信頼関係を結びたいと言う当社の願いでもあります。

この願いを念頭に置いてSDGsを共通言語とし、地域のステークホルダーとのパートナーシップを活かし持続可能な経営が確立できていると確信しています。

### 【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。